


平成31年度 議会事務局 経営計画書

職・氏名	経営方針	経営資源			
議会事務局長 松尾 雅行	<p>●使命 議会事務局は、議会運営・議会活動・政策立案機能の支援や議会と執行機関との調整、議会と市民との媒介といった役割を担うとともに、議会の情報を様々な媒体を活用して、市民に対して迅速で正確、そしてわかりやすく伝えていくことが私たちの使命です。</p> <p>●基本方針</p> <p>①議事機関である議会の運営に関し、議員に質の高い職務環境を提供することによって、市民に良質な行政サービスの提供がなされるよう議員の議会活動を支援します。</p> <p>②ホームページや議会だより、議会ネット配信システム等により、議会活動情報等を積極的に公開し、「市民が身近に感じることのできる議会」「開かれた議会」を推進します。</p> <p>③円滑で秩序ある議会運営のために、事務局機能の充実・強化を図り、議会からの要請などの確に対応できる体制づくりに努めます。</p>	所管課	議会事務局		
		人 員	正職員	臨時職員	合計
			4人	1人	5人
		一般会計	181,891 千円		
		特別会計	千円		
		計	181,891 千円		
(うち人件費)	(35,019 千円)				

重点項目	内容	成果目標	9月末の進捗状況	1月末の進捗状況	3月末の達成状況	
1	円滑で効率的な議会運営や政策立案等の様々な議会活動の支援	調査機能や法務機能の充実を図り、議会運営、議会活動を支援します。	適切な情報提供を適時に行えるよう、調査情報、政策、法務部門を充実強化します。	議会定例会（6月、8月）、各常任委員会及び特別委員会等が開催され、随時必要な情報を提供することで、円滑な運営のための支援を行いました。	議会定例会（6月、8月、11月定例会）、10月臨時会、各常任委員会及び特別委員会等が開催され、随時必要な情報を提供し、円滑な運営のための支援を行いました。	議会定例会（6月、8月、11月、2月）、臨時会（10月、3月）、各常任委員会及び特別委員会等が開催され、随時必要な情報を提供し、円滑な運営のための支援ができました。

重点項目	内容	成果目標	9月末の進捗状況	1月末の進捗状況	3月末の達成状況
2	議会活動の紹介	議会だより発行や議会報告会開催の支援を行うとともに、議会ホームページを適時更新します。	議会だより（年4回、市内全世帯配布）発行の編集補助をするとともに議会報告会の開催の支援を行います。 また、議会ホームページを適時更新します。	議会だよりは、令和第1号となる58号を5月1日に、59号を9月1日に発行し、現在11月1日発行となる60号の編集作業をしています。 また、議会ホームページを適時更新しています。	議会だよりは、令和第1号となる58号を5月1日に、59号を9月1日に、60号を11月1日に、61号を2月1日（校了は1月中旬）に発行しています。 また、議会ホームページを適時更新しています。
3	市民にわかりやすく開かれた議会への取り組みの支援	議会ネット配信システム（ライブ中継及び録画配信）へのアクセスや議会傍聴への呼びかけを積極的に行い、市民に身近な議会を目指します。	スムーズなインターネット配信（ライブ中継及び録画配信）を行うとともに、マスメディアを通じて議会情報を発信し、議会傍聴者、インターネット閲覧者など議会と市民をつなぐ場への参加者の増加を目指します。	定例会のインターネット中継については、概ね順調に配信することができています。 6月、8月議会本会議の傍聴者の合計は39人でした。	11月1日発行の議会だより60号から、スマートフォンで各議員の一般質問を閲覧できるサービスを始めました。 6月定例会から3月臨時会までの議会本会議傍聴者の合計は121人でした。 また、議会インターネット配信の年間アクセス数は、ライブ中継6,058件、録画2,840件でした。
4	事務局職員の育成・体制強化	社会情勢の変革など様々な状況に対応できる事務局をめざし、各種職員研修会や先進地視察研修をとおり、事務局職員の能力向上を図ります。	市や研修センターが行う職員研修、市町村アカデミー研修、あるいは議長会主催の議事研修会等に積極的に参加して、事務局職員のスキルアップを図ります。	7月の市議会事務局職員研修（新見市）に職員2名が参加し、能力向上に努めました。	7月の市議会事務局職員研修（新見市）に職員2名が参加し、能力向上に努めました。